

清流の辺

令和6年7月11日
丹波中学校 校長だより

琴・尺八の学習

7月5日(金)、音楽の授業の一環として、琴・尺八の授業が行われました。講師として、琴・尺八を長く指導されている石井先生・猪田先生が来てくださいました。

生徒たちは、講師の先生方の話をよく聞き、普段なかなか触れることのない琴や尺八を上手に演奏していました。

尺八の学習では、「こんなに音が出せる生徒たちはめずらしい。」と講師の先生を驚かせていました。授業の終わりには、手作りの尺八を、全校生徒分プレゼントしていただきました。生徒たちのがんばりが、講師の先生に伝わったのだと思います。



琴を演奏する生徒たち

県卓球選手権大会

7月6日(土)、甲府市緑が丘スポーツ公園体育館にて、山梨県卓球選手権大会(個人戦)が行われました。この大会は、中学生県下ナンバーワンを競う大会といえます。県内各地から集まった選手は、層が厚く、この大会に出場すること自体難しいことです。

丹波中からは、3人の選手が出場しました。勝ち進むことはできませんでしたが、練習の成果を発揮し、果敢に対戦相手に挑む姿は頼もしかったです。

こうした大きな舞台に立つ経験は、広い世界を知る機会になります。参加した生徒たちにとって、貴重な経験となりました。送迎等、お世話になった皆さまに感謝申し上げます。



大会会場の様子

芸術鑑賞教室ワークショップ(能)

7月10日(水)、丹波小中学校、小菅小中学校の4校の全校児童・生徒が小菅中学校体育館に集まり、芸術鑑賞教室ワークショップが行われました。これは、国の文化庁による「文化芸術による子供育成推進事業」の一環になります。

9月24日(火)に能「土蜘蛛(つちぐも)」本公演を鑑賞する準備として、今回のワークショップは行われました。

子どもたちは、講師の先生より、能の世界観や「身体の構え」「足の運び方(すり足)」を教えてくださいました。子どもたちからは、「9月の土蜘蛛(つちぐも)が楽しみです」といった感想が多く寄せられました。



能の世界にふれる児童生徒